

市制施行 50 周年記念事業

恵庭子ども未来議会



子ども未来議員

市内の中学校から選出された 15 名の生徒が「子ども未来議員」として自分たちが暮らす恵庭の将来像を描くため、中学生から見た恵庭についてを学校ごとにまとめ一般質問を行いました。最終日には将来に向けた恵庭市への要望を未来提言としてまとめ、発表しました。

- | | | | |
|--------|----------|---------|---------|
| 恵庭中学校 | ○三浦ひなたさん | 石尾志津真くん | 廣島 未羽さん |
| 恵北中学校 | ○越川 直幸くん | 堀 周平くん | 吉田 時也くん |
| 恵明中学校 | ★奥村 梅花さん | 伊藤 颯菜さん | 大月 太陽くん |
| 柏陽中学校 | ○齊藤利久也くん | 入来院帆南さん | 茶園 奏子さん |
| 恵み野中学校 | ○秋原 大翔くん | 相良 優和さん | 舛井 彩花さん |

★議長○副議長

オリエンテーション

令和 2 年 7 月 30 日

令和 2 年 7 月 30 日に開催された第 1 回目子ども未来議会では、選出証書・議員バッジの授与式が行われ、その後、各中学校の代表者により議長 1 名、副議長 4 名が抽選により決定。委員会室で行われたオリエンテーションでは、各中学校から選出された 3 人の子ども未来議員たちが名刺交換を行ったあと、恵庭市議会議員のサポートを受けながら、一般質問書の作成の仕方を教わっていました。

子ども未来議員は中学校へ戻ってどのように全校の意見をまとめていくかなど、サポート議員、支援員を交えながら、第 2 回子ども未来議会に向けた話し合いが行われました。



第 1 回子ども未来議会

第 2 回子ども未来議会

令和 2 年 10 月 26 日

質問内容

- 恵明中学校 伊藤 颯菜 議員**
○恵庭市の経済対策に関し、企業誘致の在り方としてのシェアオフィスや市独自の地域通貨の検討、世代間交流のできる市民交流の場について質問しました。
- 柏陽中学校 茶園 奏子 議員**
○観光客が集うまちづくりについて、はなふるにおける飲食店等の整備やご当地グルメの開発についてのほか、市民が集うまちづくりについて質問しました。
- 恵北中学校 堀 周平 議員**
○駅前の商業施設跡地の利活用の計画や予定についてのほか、まちのバリアフリー化についてや、PR戦略について質問しました。
- 恵み野中学校 相良 優和 議員**
○恵み野駅前の施設跡地に関し、多世代交流のできる複合施設の設置検討や活性化のほか、図書推進におけるイベント開催、郷土資料館の有効活用などについて質問しました。
- 恵庭中学校 廣島 未羽 議員**
○中学校の居場所づくりに関し、中学生が自由に利用できる学習室や多目的室の設置、安心して集える公園整備、いつでもスポーツできるまちづくりについて質問しました。

一般質問

これらの質問に対し、市長は子ども未来議員に対する労いの言葉をかけ、教育長とともに丁寧な答弁を行い、その内容を子ども未来議員たちはメモを取りながら真剣に聞いていました。

一般質問終了後、市議会を代表して伊藤議長からは「本日の皆さんの発言やその内容、正副議長の対応や進め方を拝見し、議会を継承するに十分な手応えを確認しました」との講評がありました。

■未来提言

市制施行50周年を迎えた恵庭市のまちづくりのため、第2回目に行われた一般質問の内容を踏まえ、まちの将来像、今後のまちづくりについての展望や要望をまとめた「未来提言」を中学校ごとに発表しました。



柏陽中

柏陽中学校 入来院 帆南 議員は…

恵庭市の魅力をさらに高め、市民と観光客が集うことのできるまちづくりにつながるよう提言。市民が集うまちづくりでは、安心して出産や子育てができる環境の整備や自然条件を生かして農業を活性化させるなど、住む人が心地よく安心して住み続けることのできる環境や恵庭を誇りに思うような取り組みを求めました。また、観光客が集うまちづくりとしては、豊かな自然を生かしたキャンプ場の設置や、地元企業や大学などのご当地グルメの開発などにより魅力を発信し活気あるまちとなるよう求めました。



恵明中

恵明中学校 大月 太陽 議員は…

市民の手により運営される「コミュニティパーク（仮称）構想」として、多くの世代がまちづくりに参画し、互いに関わりあうことで地域を活性化できるような場を新設することを提言。この構想を実行する際には、市民ボランティアによる運営を基本とすることや、図書館機能や学習スペースを確保し、小・中学生の学びの場として定着させること、コロナ禍を踏まえてテレワークのニーズに応えるためのシェアオフィスを充実させることなど、7点について考慮するよう求めました。



恵北中

恵北中学校 吉田 時也 議員は…

恵庭市の将来目指すべきまちの在り方について3点を提言。1つ目は、誰もが安心して暮らせるまちを目指し、障がい者や高齢者をはじめ全ての人々が不安なく生活できるよう、商業施設や福祉施設を充実させること。2つ目は、人が集まる花のまちを目指し、道と川の駅や花の拠点はなふるを重点にPR戦略を展開すること。3つ目は、一人ひとりが主役のまちを目指し、来てみたい・暮らしやすい・住み続けたいまちとするよう、市民が主役となって考え、意見を発信していくことを提言しました。



恵み野中

恵み野中学校 舩井 彩花 議員は…

恵庭市のまちづくりについて3点を提言。1つ目は、恵み野駅前の施設跡地に様々な目的に利用できる複合施設をつくり、恵み野地区の活性化を図ること。2つ目は、図書に係る既存の取り組みをより多くの人に浸透させるだけでなく、複合的なイベントや幅広い年代に親んでもらえる取り組みを行うこと。3つ目は、恵庭の歴史をより多くの人に知ってもらえるような取り組みを行い、今後の恵庭市の発展について取り組むことを提言しました。



恵庭中

恵庭中学校 石尾 志津真 議員は…

一般質問終了後に全校生徒へ実施したアンケートの結果をもとに、中学生の居場所づくりをテーマに3点を提言。1つ目は、かしわのもりにスマートフォンを利用できる場所や小学生とのスペースを分け、勉強できる場所の確保。2つ目は、屋内外でスポーツするに当たり整えてほしい設備として、市内の公園に体を思いっきり動かしたり他の人とコミュニケーションをとれる場所を作してほしいこと。3つ目は、公園を利用するに当たり、他地域に先駆けWi-Fiを設置することについて提言しました。



議会終了後、子ども未来議員は、議長、市長への表敬訪問を行いました。当初緊張した面持ちの子ども未来議員でしたが、温かい激励の言葉を受けて、中学生らしいはつらつとした笑顔となりました。最後に、子ども未来議員より未来提言書が市長に手渡されました。

子ども未来議会ホームページ
未来提言書はこちら

